

水と緑、人がきらめく 住んでみたいまち

●主な内容 年頭のごあいさつ…2～3 町長が自ら語った町政懇談会…4～5 全国学力・学習状況調査の結果…6 情報コーナー…10～12



中央公園パークゴルフ場と富士山

冬のパークゴルフ場から眺める富士山は格別です
晴天時には多くのプレイヤーで賑わいます



中井町長

杉山 祐一

新年明けましておめでとうござい
ます。皆様におかれましては、輝かしい
新春を健やかに迎えのことと、心か
らお慶び申し上げます。

昨年は、私が公約の一番に掲げてお
りました「町民みらい会議（まちづく
りカフェ）」の開催を実現し、町民の
皆様のご意見・ご提案を町政に反映さ
せるよう取り組んでまいりました。本
年は第六次中井町総合計画がスタート
する年でもあり、あらためて町民の皆
様と目線を同じくして協働によるまち
づくりを進めていく所存です。

また、昨年は待望の比奈窪バイパス
が、地権者のご協力と関係者各位のご
努力により開通することができました。
今後は、この比奈窪バイパスの利便性
を生かし、公共公益施設を集約した役
場周辺の拠点整備を進めてまいります。
発電が開始された南部地区のメガソ
ーラーについても、素晴らしい眺望と
周辺の里山景観を生かし、町の観光拠
点の一つとして散策路の整備を進めて
おります。

地方創生が叫ばれる中、全国の自治
体が力を入れるシティブロモーション
については、県の事業のモデル自治体
となり、東海大学と連携して進めてい

るところであります。町の地域資源を
掘り起こし、中井町にしかない魅力を
全国へ発信し、定住・交流人口の拡大
を図り、人口減少という課題に立ち向
かってまいります。

二月には保健福祉センター内に「な
かい健康づくりステーション」が開所
します。少子高齢化が進む時代にあつ
て、健康で暮らせることは素晴らしい
ことであり、これからも、生涯現役で
あるために欠かせない健康づくりを推
進するとともに、子育て支援、教育環
境の充実にもさらに取り組んでまいり
ます。

また、地震・水害・土砂災害など総
合的な災害対策を強化し、町民の皆様
にとつて安全安心な住みよいまちとな
るよう、一層努力していく所存です。
本年も町民の皆様との対話を基本と
しながら、健全な財政運営に努めつつ、
「活力・快適・安心」をキーワードに
各施策を一つ一つ確実に進めてまいり
ます。

結びに、町民の皆様のご健勝
とご多幸を心よりお祈り申し上げます
とともに、今後も町政運営に町民の皆
様のご協力と参画・協働をお願い申し
上げ、年頭のごあいさつといたします。

中井町議会議長

森 丈 嘉



新年明けましておめでとうござい
ます。町民の皆様におかれましては健
やかに新年をお迎えのこととお慶びを申
し上げます。

また、平素より町議会に對しまして
格段のご理解とご支援を賜り、厚く御
礼を申し上げます。

さて、昨年は世界第二位に成長した
中国経済の著しい減速が明確になり、
過度に中国に依存してきた国はその巻
き添えとなつてしまいました。中国経
済に最も依存しているのはオーストラ
リアですが、日本も第五位と言われ、
今後の影響拡大が懸念されています。

また、県内にあつては箱根町大涌谷
周辺での火山活動により、観光関連産
業や町財政にも長期的な打撃を与えて
おります。本町議会でも、箱根町への
支援も含めた「活火山防災対策の強化
を求める」意見書を国に提出したとこ
ろであります。

一方、本町にあつても昨年秋に開通
した比奈窪バイパスにおいて、数多く
の車両事故が発生してしまいました。
子どもたちの通学や、役場近くへの通

院の方々、近隣にお住まいの皆様のア
ン全方面から、県に對し「横断歩道の増設
と信号機の設置を求める」意見書を提
出したしました。

議会では昨年四月の改選により、定
数十二名による新体制でのスタートと
なりました。また、新たに議会広聴委
員会を設置したことにより、議会報告
会の開催のみならず、各種団体やグ
ループの方々との「意見交換の場」の
開催が可能となりました。皆様のご意
見を町政に反映させるためにも、多く
の方々にご参加いただければ幸いに存
じます。

今後、町の財政状況はますます厳し
いものとなつていく中、町民の皆様が
安全で安心して暮らすことのできるよ
う、議員一丸となつて努力してまい
る所存でございます。皆様方の一層のご
理解とご指導を賜りますよう宜しくお
願いを申し上げます。

結びに、本年が町民の皆様方にとり
ましてより良き年になりますようご祈
念申し上げます、年頭に際しましての
いさつとさせていただきます。



町民の意見を反映した愛されるまちづくりをめざして

町長が自ら語った 町政懇談会

杉山町政となつてから、初めて町政懇談会を開催しました。11月4・5日は農村環境改善センター、16・17日は井ノ口公民館で開催し、延べ91人の方にご参加いただきました。

町長自らが、取り組んできた事業の報告を行ったあと、これからのまちづくりについて町民の皆さんと意見交換を行いました。参加者の方よりたくさんのお貴重なご意見・提案をいただきましたが、ここではその概要をご紹介します。

※掲載の都合上、発言内容を編集しています。意見交換の主な内容については、町ホームページでご覧いただけます。

●印は参加者の発言内容、▼印は町長ほか、町の発言内容です。

3つの拠点整備

▼財政確保を図りながら、次の3つの拠点整備を進めたい。

1つ目が秦野中井インターチェンジ周辺の整備、2つ目は役場周辺を核とした公共施設などを集積した拠点づくり、3つ目が中村南地区の砂利採取跡地の有効活用。

●3つの拠点整備とは、具体的に何をやることか。

▼秦野中井インターについては、高速道路が近くであれば企業も進出しやすいという利点を生かしたい。役場周辺でいえば、比奈窪バイパ

スが開通し、その周辺を拠点として整備したい。役場周辺にあれば何でもそろろうという形にしたい。

また、バスターミナルは、比奈窪の現在の場所でのよいかなども検討する。

砂利採取跡地は、県の「みどりの協定」により、畑に戻さなければいけないが、農業の後継者不足、畑に戻しても荒廃地になるおそれがあるなど課題が多い。最良の方法を考えたい。

●砂利採取跡地にメガソーラーを設置した場合の、地域への財政的影響などを研究し、検討してはどうか。

▼南部のメガソーラーと同じようにはいかならないと思うが、砂利採取跡地も町民に何か返ってくる形になるよう検討していきたい。

●中井パーキングエリアにスマートインターチェンジの構想を描いてはどうか。例えば、上り線なら、俣原

を通過して、小原・平沢・震生湖に国道246号線のバイパスを通す計画が10・20年前からあるが、そのこのアクセス的な手段としてはどうか。

また、下り線なら、まちづくりの大きなポイントとなる比奈窪バイパスに結びつけるような道路計画も必要ではないか。

▼インターチェンジとパーキングエリアとでは距離が近すぎるという問題があり、スマートインターチェンジは難しい。全国でパーキングエリアを活用した出入りのできる商店づくりを国の経費で行うという話もあったが、パーキング周辺の地形上難しかった。

しかし、国道246号線のバイパスは厚木から延伸して東名秦野中井インターまで事業が決定している。

秦野中井インターにジャンクションや専用道路を造る。その中で、パーキングの連携も一つとして認識する。

●農地は、拠点整備の一環としては、どう整備していくのか。

▼インター周辺については、農業振興地域で開発が難しいが、町の将来のためには整備しなければいけないので、農地については、代替地を見つける必要もあると考える。

比奈窪バイパス周辺については、沿道サービス施設ができる場合は、インター周辺と同様に農地の代替地を提供する必要があると考える。

問合せ 企画課 政策班 ☎(81)1112

モデル自治体として シテイプロモーションを 積極的に展開

▼シテイプロモーションとは、町のイメージを高め、知名度を向上させて、定住・交流の増加に結びつけること。県と東海大学との協働で行うシテイプロモーション事業のモデル自治体として中井町が選ばれた。今年度よりプロモーション動画の制作や、職員によるプロジェクトチームの設置など取り組みを始めているが、来年度は、更に積極的なシテイプロモーションを展開していく。

●町はいろいろな子育て支援を行っているのに宣伝が足りない。小・中学校の教育や土曜学習など教育に対しては大変手厚く素晴らしいのに、宣伝がされていない。人口を増やすには教育が一番だと思う。インターネットなどで町の子育て支援や教育の素晴らしさを宣伝して、子育てするなら中井町だと言ってもらえるようにしてほしい。

▼中井町はPRが下手だと言われているが、モデル自治体として東海大学河井教授のもと、シテイプロモーションを進めている。町の地域資源の掘り起こしを行い、町の魅力をPRしていきたい。協働のまちづくりとして、町民の皆さんとともに進め

ていきたい。

●町の知名度を上げるような目玉となるものがほしい。中央公園、厳島湿生公園、メガソーラーの3つを観光の拠点としてはどうか。メガソーラーからは富士山も相模湾も見えて展望が素晴らしい。

▼中央公園、厳島湿生公園やメガソーラーは、もちろん観光資源と考えており、PRに活用したい。

メガソーラーのロケーションは素晴らしい。こういった資源も活用するため、周辺散策路の整備に取り組んでいる。

「その他の意見・提案」

●太陽光発電だけにとどまらず、それを利用して再生エネルギーの循環システムを作り出したり、水素社会を実現するなど、クリーンなイメージのまちづくりや、オリジナリテイのあるものを考えてほしい。

●中央公園には、町外から大勢の方が遊びに来る。それらの方に何かPRできるものはないか。例えば、中央公園に軽食が提供できる施設を造る、なかまるを利用したPRを行うなど。

●中井町の歴史についてもぜひシテイプロモーションに取り入れてほしい。

また、学校教育の一環として、町の歴史を子どもたちに教えることで、郷土愛が芽生えるのではないかと

▼郷土を愛することは、とても重要

小学校では、校外学習の中で町の歴史に触れる機会をつくり、中学校では、地域学習の中で文化財保護委員の協力により、町の歴史を学ぶ機会をつくっており、郷土に対する愛着や誇りを培うことができるのではないかと考える。町民文化祭では町の歴史についての講演会を行っている。

●これだけは日本一と言えるものがほしい。ひとつあれば相乗効果がある。中井町からノーベル賞を出すような教育を行うなど、なにかひとつ全国で一番となるようなものがほしい。

●小学生のバレーボールチームの活躍が素晴らしい。例えば、中学校でも続けてできるよう外部指導者を呼び、バレーボールチームを強化し、中井中学校のバレーボールは日本一だと言われるようにしてほしい。

町の農業 人・農地プランの活用

●人・農地プランの進捗状況、実績は新規就農者が農業をあきらめないよう、具体的な支援をお願いしたい。

▼人・農地プランのアンケート調査を基に、農業委員が調査し、全農地586ヘクタールの内、約50ヘクタールが荒廃農地と確認している。

また、貸したいと思っている農地が100ヘクタールほどであると把握している。借り手を探したいが、傾斜がきつい、区画がそろっていないなど、不便な地域もあり、荒廃農地の解消がうまくいかない部分もあるが、徐々にプランを進めている。

国では新規就農者に対して、年間150万円を3年間補助する事業があり、町でも利用されている方がいる。

また、県では新規就農者向けの研修などを行っている。

町でも農業振興補助など、近隣に比べて手厚い補助を行っている。

町政懇談会にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。貴重なご意見・提案は今後のまちづくりに反映させたいと考えております。



平成27年度

全国学力・学習 状況調査の結果

～中井町の結果概要と今後の取り組み～

平成27年4月21日(火)に、本町の小学校2校6年生83人、中学校1校3年生88人を対象に調査が行われました。ここに結果と今後の取り組みをお知らせします。

問合せ 教育委員会 教育課 ☎(81)3906

1 教科に関する調査 神奈川県(正答率)との比較

小学6年生			中学3年生			比較評価の基準
教科	神奈川県	中井町	教科	神奈川県	中井町	
国語A	67.9%	同程度	国語A	76.0%	同程度	上回る：+5%以上
国語B	64.3%	同程度	国語B	66.5%	同程度	同程度：±5%
算数A	74.0%	同程度	数学A	65.0%	下回る	下回る：-5%以下
算数B	44.8%	同程度	数学B	43.3%	同程度	県教育委員会の公表に準ずる
理科	60.4%	同程度	理科	52.8%	同程度	今年度は理科も実施

(教科の後についている「A」は主として知識を問う問題、「B」は主として活用を問う問題です)
※本調査により測定できる「学力」とは、特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面であることをご理解ください。本町では児童・生徒数、学校数が少なく、教員や児童・生徒の特定につながりかねないため数値の公表は差し控えさせていただきます。

2 クロス集計の結果

小学6年生

「家で学校の宿題をしている」
「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある」
「授業のはじめに目標を持っている」
「授業の最後に学習内容を振り返っている」
と答えた児童ほど教科正答率が高い結果が出ました。

中学3年生

「家で学校の宿題をしている」
「家で自分から計画を立てて勉強している」
「すべての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」
「土曜日や日曜日に長時間勉強をしている」
と答えた生徒ほど教科正答率が高い結果が出ました。

クロス集計…教科に関する調査と児童生徒質問紙調査の2つの調査の結果を掛けあわせて集計したものです。

3 今後取り組むこと

○授業づくりに向けた一層の取組

学校は自校の分析結果などをもとに、児童・生徒が「分かる」「楽しい」授業づくりに一層取り組みます。教育委員会でも、学校訪問や授業研究委託事業を通して授業づくりについて具体的な指導を行い、授業改善・指導力向上を図ります。また、分析結果は各校ホームページに掲載予定ですので、ご参照ください。

○家庭学習の取り組みへの支援

学校は、児童・生徒の学力に応じた宿題や、その日の学習の振り返りや復習を行うような「説明学習」への支援を今後も行い、家庭学習・自主学習への支援を継続します。



4 家庭・地域の皆様へ

○学習環境づくり、家庭内のコミュニケーション、規則正しい生活習慣

静かな学習に向けた環境づくりだけではなく、子どもの学習について、今日学校でどんな学習をしたのか、子どもの説明に耳を傾けたり質問したりすることや、社会情勢やニュースを家庭の話題にすることなど、コミュニケーションを含めた家庭内の環境づくりへの働きかけが、子どもの学力向上に大きく影響します。

また、家庭や地域で、スマートフォンや携帯電話、テレビやゲームなどメディアとの適切な活用の仕方を話し合ったり、「早寝早起き朝ごはん」の規則正しい生活リズムを心掛けることについて話し合ったりするなど、生活習慣を見直す機会を持ちましょう。

平成27年度 中井町人権教育・啓発講演会

12月5日、農村環境改善センターで、中井町・中井町教育委員会主催の平成27年度中井町人権教育・啓発講演会を開催しました。

祖父母、父母、姑の5人を介護した経験を持つヘルパー養成研修講師で、エッセイストでもある羽成 幸子^{はなり}氏に、「心のあやとり～介護する側、される側の心のあり方～」をテーマに講演していただきました。

講演では、自身の介護の体験から「介護される側の人生を受け入れること、言葉や考え、習慣を受け入れることが大切であり、介護する側は、一人で抱え込まず“助けて”を発信することが大事」とお話しされました。



～参加者アンケート抜粋～

- ・介護の事だけでなく、人が生きる、相手の心を読むなどひとつの大切な命を自分らしく生きるということを教えていただきました。（女性・30代）
- ・私も介護すべき両親がいます。介護を受ける側の心情まではなかなか察することはできません。教えていただいたような気がします。（男性・50代）

中井中学校生徒2名が中学生人権作文コンテストで受賞

原 英里さん(3年)

金賞

野本周平さん(3年)

奨励賞

法務局・全国人権擁護委員連合会主催の第35回全国中学生人権作文コンテスト神奈川県大会で、中井中学校3年の原 英里さんが金賞、野本 周平さんが奨励賞を受賞し、12月5日に開催された中井町人権教育・啓発講演会において、表彰状と記念品の伝達が行われました。

コンテストは、人権尊重の重要性、必要性についての理解を深め、豊かな人権感覚を身につけることを目的として、毎年、中学生を対象に開催され、今回は393校、85,418編の応募がありました。

「祖父と私」

原 英里

「えりー、えりー。」と私の名前を呼ぶ祖父の声が聞こえる。

なぜ祖父が私の名前を呼ぶのか。それは、祖父の身体に湿布を貼るためである。祖父は、私が生後11カ月の時に、脳梗塞という病気になった。

4年前に祖母が亡くなった。祖母が亡くなってから一年過ぎたあたりから、祖父の体調が今ひとつすっきりしなくなった。病気になってから9年過ぎていた。祖父の体調は、病院に行ってもはっきりしたことがわからず、いくつも病院をまわった時もあった。そんな時に痛い所に湿布を貼ったら、少しよくなったことがあった。祖父は、自分で貼れる所は自分でやっていたが、届かない所は、私を呼んで私が貼っていた。中学生になった私は、姉妹の中で一番家にいることが多かったこともあり、祖父は頼んできたのかもしれないが、今では誰が家にいても私しか呼ばなくなった。3年間もやっていると、祖父がそろそろ呼ぶかもしれない時間や、痛い場所、貼ってほしい場所がわかってくる。それを祖父はわかっているのだと思う。以前は、姉や妹がいる時は「なんで私が…」と思うこともあったが、今は自分の仕事と思っている。だから、いやだと思わない。

もし、祖父が病気にならず、今でも元気に過ごしていたらと考えると、祖父にとっては一番いいことかもしれないが、私にとっては、どうだっただろう。たぶん、自分の事しか考えない自己中心的な人間になっていたと思う。祖父のおかげで、私は少しでも人のことを考えることができる人間になれたのではないかと思う。

今年、祖父は86才になった。やはり歳もあるのだろうか、体調はすっきりしないことが多い。それでも、調子がいい時は一緒にテレビを見たり、話をして笑うこともある。痛くてつらい顔よりも、笑顔を見せてくれると、私もうれしくなる。こんなに私は祖父に影響を受けていたのかと思う。

※金賞受賞された原 英里さんの作文の一部を抜粋・編集し、掲載させていただきました。

問合せ

福祉課 福祉班 ☎(81)5548
教育課 社会教育班 ☎(81)3906

◎申告期限及び納期限

所得税及び復興特別所得税・贈与税

3月15日(火)

個人事業者の消費税及び地方消費税

3月31日(木)

◎小田原税務署では所得税及び復興特別所得税・贈与税・個人消費税の確定申告書作成会場を次のとおり開設します。

期間 2月8日(月)～3月15日(火)

※土・日及び祝日を除きます。

ただし 2月21日(日)・28日(日)は開設します。

時間 受付 8:30～(提出は17:00まで)
相談 9:00～17:00

※会場が混雑している場合には、受付を早めに締め切ることがあります。

なお、2月21日(日)・28日(日)は、国税の領収及び納税証明書の発行などは行っておりません。

◎国税の納付について

国税の納付は、振替納税や電子納税(e-Tax)をご利用ください。

納付書で納付される場合は、納付書に金額等をご記入の上、お近くの金融機関で必ず納期限(所得税及び贈与税は3月15日(火)、個人事業者の消費税及び地方消費税は3月31日(木))までに納付してください。

【問合せ】小田原税務署 ☎(35)4511 〒250-8511 小田原市荻窪440



国税庁ホームページで確定申告書等の作成ができます

(所得税の確定申告書・青色申告決算書・収支内訳書) が作成可能です
(消費税等の確定申告書・贈与税の申告書)

○国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」では、初期登録を含む一連の操作で確定申告書の作成から送信までを行うことができます。

○e-Tax(国税電子申告・納税システム)をご利用いただくためには、事前の手続きが必要です。

○「確定申告書等作成コーナー」で作成した申告書などは、プリントアウトして、そのまま税務署に提出できます。

○国税庁ホームページでは、確定申告書のほかにも税務手続に関する申請・届出書様式を掲載していますので、ぜひご利用ください。

○詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。 <http://www.nta.go.jp>

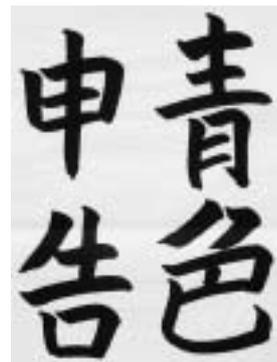
第34回小学生の税の書道展

(公社)小田原青色申告会主催「第34回小学生の税の書道展」表彰式が11月29日(日)に小田原市民会館で行われました。

数ある出品作品の中から、大原 貴露 さん(井ノ口小3年) および浅井 美月 さん(中村小6年)の2作品が中井町長賞を受賞しました。



井ノ口小3年
大原 貴露 さん



中村小6年
浅井 美月 さん

空き家等の実態調査のお知らせ

町では、町内における空き家等の把握やその有効活用について検討するため、実態調査を実施します。利活用物件の把握を行うとともに危険住宅の把握も同時に行います。調査期間中は、調査員が下記の方法により調査しますので、ご理解ご協力をお願いします。

- 【調査対象】 町内全域
- 【調査時期】 1月から2月末日（予定）
- 【調査委託業者】 ㈱地域計画建築研究所
- 【調査方法】
- ・町が委託した調査会社の調査員が、地区を歩いて回り、外観から空き家を特定します。
 - ・調査は基本的に敷地外から行い、建物の写真を撮る場合があります。
- 【その他】
- ・調査員は町が発行した身分証明書を携帯しています。
 - ・調査において、業務上知り得た個人情報を他に漏らしたり、目的以外に利用することはありません。
 - ・ご不明な点は、下記へお問い合わせください。
- 【問合せ】 企画課地域創生班 ☎(81)1112

こんないきものみつけたよ ～ 生物多様性だより～ No.16

§ 水たまりが育む生物多様性 §

地面の凹みには、雨が降ると水がたまります。この水たまりは、数日でなくなる運命ですが、場合によっては長期間存在することもあります。たとえば、林の中にある凹みで、崖からしみ出た水が流れ込んでいたりする場所です。このように偶然に恵まれた水たまりはめったにないのですが、最近、中井町の山中で見つけることができました。早速、自動撮影カメラを設置すると、夏から秋の水たまりは、動物で大いに賑わっていました。アナグマなどのほ乳類が水飲み場として、エナガなどの鳥類が風呂場として利用しています。

さて、今は冬。寒くなったので入浴のお客さんは減りましたが、水飲み場としての利用は続いています。まさにこの水たまりは、周辺に住む動物たちの生計を支えていると言えます。ときにはフクロウやオオタカなど、希少な鳥類も飛来します。偶然がもたらした奇跡の場、自然から動物たちへの贈り物です。大切に見守ることが、「美・緑・なかい」をひょうぼう標榜する私たちのめんもくやくじょ面目躍如なのです。

設置したカメラに興味を示すフクロウ



水を飲むオオタカ



水浴びするフクロウ



(調査総括担当)

プレミアム商品券の有効期限が迫っています

秦野・中井スーパー元気プレミアム商品券の有効期限は平成28年1月31日です。まだ商品券をお持ちの方は、期限までにご利用ください。

※商品券取扱店舗の詳細については町ホームページでご確認ください。環境経済課でも取扱店舗の一覧を配布しています。

☎ 環境経済課経済班 ☎(81)1115

町内では45店舗で使えるよ！
何を買おうかな？



HP=ホームページアドレス ✉=メールアドレス

対象/要介護認定を受けていない
65歳以上の方
定員/各回10人(先着順)
費用/無料
持ち物/上履き、運動しやすい服装
申込完全予約制。
2週間前の木曜日9:00から電話
で中井富士白苑 廣澤、齋藤
☎(81) 5888へ。



講座

親子お菓子づくり教室

親子で楽しくお菓子づくりをしませんか。おじいさんおばあさんの参加も大歓迎です。

時 1月30日(土) 9:30~12:30

場 井ノ口公民館調理実習室

内容/カフェオレ風味の白あんロール、いちご白玉みるくソースほか

対象/小学生と親または祖父母

※対象年齢以下のお子様の同伴はご遠慮ください。

定員/15組(先着順)

講師/中井町食生活改善推進協議会

費用/一人300円

持ち物/エプロン、三角巾、布巾
筆記用具

申込 1月5日(火)~22日(金)までに
費用を添えて直接井ノ口公民館へ。
☎(81) 3311

公共施設使用料および減免措置を見直します

施設使用料の算定方法および減免措置適用の明確化を行い、受益者負担の原則に基づき、公共施設を使用する・しないに関わらず、不公平感のない適正な負担に配慮した使用料とするため、施設使用料および減免措置を見直します。

なお詳細については、広報なかい2月1日号でお知らせしますが、町ホームページにて、施設使用料および減免措置の見直しに係る町の考え方、施設使用料の算定方法、施設ごとの使用料などの詳細についてお知らせしていますのでご覧ください。

対象となる施設および問い合わせ先/

- ・農村環境改善センター 【教育課 ☎(81) 3906】
- ・総合グラウンド(運動場・テニスコート)
境コミュニティセンター、境グリーンテックパーク 【地域支援課 ☎(81) 3907】
- ・中央公園(野球場・多目的広場・パークゴルフ場) 【まち整備課 ☎(81) 3901】
- ・保健福祉センター 【福祉課 ☎(81) 5548】
- ・井ノ口公民館 【井ノ口公民館 ☎(81) 3311】

※児童館については、施設管理形態および利用状況などから地域集会施設(無料利用施設)として管理することにしました。

内容/

- ①使用料の見直しに伴い、使用者に過度の負担が生じないように、使用料は現行の1.5倍を超えない額を限度額とします。
- ②使用料の減免措置は、受益者負担の原則の特例として位置付け、公平性・公正性の確保を図るため、全施設共通の減免措置となります。
 - (1) 免除：国又は地方公共団体が公共目的に使用する場合
 - (2) 75%減額：①町内の自治会が主催事業に使用する場合
②町内の財政援助団体が主催事業に使用する場合
 - (3) 50%減額：町内の公共的団体が公共的目的に使用する場合
 - (4) 25%減額：①町が後援又は共催する事業で使用する場合
②町長が必要と認める場合
- ③平成28年4月1日以後の使用に係る使用料から適用となります。

問 総務課防災管財班 ☎(81) 1111

広告



内科・循環器内科・小児科

なかいファミリークリニック

休診日:日曜・祝日・土曜午後 往診:木曜午後

	月	火	水	木	金	土	日
午前 9時~12時	○	○	○	○	○	○	/
午後 15時~18時	○	○	○	往診	○	/	/

TEL.0465-81-8822
県道71号線中井電話局交差点すぐそば





案内

木造住宅耐震改修工事 などの補助制度

町では、町民の生命と財産を守るために大きな地震にも耐え得る住環境の整備に取り組んでおり、耐震改修などを実施される方に、一定の条件のもと補助を行っています。

対象建築物／

昭和56年5月31日以前に、在来軸組工法により建築された一戸建て住宅で、その後、新耐震基準による建築確認通知を受けて増改築をしていない木造住宅

耐震診断費の補助／

- ・耐震診断費の3分の2
(上限4万円)

診断費の目安は8万円

耐震改修工事等の補助／

- ・耐震改修工事費の2分の1
町内業者の施工：上限70万円
町外業者の施工：上限50万円
- ・耐震シェルターまたは防災ベッドの設置費の2分の1
(上限25万円)

※補助制度の活用をお考えの方は、事前に下記へご相談ください。

問 まち整備課管理計画班

☎(81) 3901

水道メーターの検針

12・1月分の上下水道使用量の検針を次の日程で行います。

検針期間／1月12日(火)～31日(日)
【ご協力ください】

水道メーターの検針は2カ月に1度、検針員が各家庭などの敷地内に入らせていただき、メーターを検針して使用水量を算出しています。

検針が行いやすいよう皆さまのご協力をお願いします。

- ①メーターボックスの上に物(車)を置かないでください。
- ②犬はメーターボックスから離して必ずつないでおいてください。
- ③メーターボックスの中をきれいにしておいてください。
- ④メーターボックス周辺の草刈りをお願いします。

上記理由などで検針ができなかった場合、お客様にメーターを見てもらい、指針を役場へ連絡していただくことがあります。

問 上下水道課業務班 ☎(81) 3903

平成27年度 保育料補助金について

子育て家庭を支援し、教育・保育の振興を図るため、お子さん1人につき年額5,000円を上限に保育料の補助を実施します。

保育園などから配布される申請書

に必要事項を記入して園に提出してください。

申請期限／2月15日(月)

対象／

1月1日時点で、お子さんが認定こども園、認可幼稚園、認可保育所に在園する保護者で、保育料の滞納がない方。

補助額／

お子さん1人当たり年額5,000円。ただし、平成27年度の保育料の納付額が5,000円に満たない場合は、納付した保育料の額。

問 福祉課子育て支援班

☎(81) 5548

機能訓練マシン 一般開放のご案内

地域にお住いの65歳以上の要介護認定を受けていない方を対象に最新の機能訓練マシンを開放します。

このマシンはスポーツ向けではなく医療用に開発されたものなので、高齢の方でも安心して運動に取り組むことができます。「階段の昇り降りがづらい」など、一人ひとりの困りごとに応じた運動を介護スタッフがアドバイスさせていただきます。インボディ(体成分分析装置)を使用しての体成分分析も行えます。

時 毎週日曜日

午前の部：9:00～12:00

午後の部：13:00～16:00

場 中井富士白苑デイサービスフロア

広告

機能訓練型デイサービスでイキイキと！ 軽負荷の運動(パワーリハビリ)で介護予防・認知症予防!!

こんなことで悩んでいませんか？

- ・洗濯物を干したり取り込んだりが大変
- ・階段の上り下りがづらい
- ・買い物がおっくうになってきた

筋力の維持(パワーリハビリ)から筋力向上(包括的高齢者運動トレーニング)まで継続して行えます。

地域活動に参加したり、仲間とのつながりを取り戻し、今まで以上にイキイキと自分らしく「人生を謳歌」して頂けるようサポートします。

問合せ先：中井富士白苑 担当：廣澤・佐藤

☎ 0465-81-5888





中井町消防出初式



昨年の様子

防火意識の啓発と消防団員の技術の向上を目的に、消防出初式を開催します。消防団員による分列行進をはじめ、操法、新春の夜空を彩る一斉放水などを行います。

時 1月9日(土) 10:00～

場 中井中央公園南側駐車場

問 総務課防災管財班 ㊟(81) 1111

議会報告会を開催します

議会では、議会基本条例に基づき情報提供、説明責任を果たすため「議会報告会」を開催します。

①時 1月30日(土) 14:00～

場 農村環境改善センター2階研修室

②時 2月6日(土) 18:00～

場 井ノ口公民館2階研修室

主催/中井町議会

問 議会事務局 ㊟(81) 3905

星空観察会

時 2月2日(火) 19:30～20:30

受付19:00

予備日 2月4日(木)

場 中井中央公園野球場正面入口(集合)

※駐車場開放時間 18:30～

内容/冬の星座観察

対象/小学生から社会人まで

※小学生は保護者が送迎または同伴してください。

定員/40人(先着順)

講師/富川 孝治氏(県西教育事務所 足柄上指導課教育指導員)

参加費/無料

持ち物/防寒着、手袋、温かい飲み物

懐中電灯、双眼鏡(持っている人)

申 1月5日(火)～31日(日)に、

電話またはメールで、氏名、電話番号を下記へ。

問 中井中央公園管理事務所

㊟81(3894)

㊟ nakai89@ceres.ocn.ne.jp

母親向けリフレッシュ体操

気軽にできるストレッチ体操で、心身ともにリフレッシュしませんか。

時 2月5日(金) 10:00～11:00

場 子育て支援センター1階ホール

内容/ストレッチ&ジャズ体操

対象/町内在住の子育て中の母親

定員/15人(先着順)

講師/山田 美津江氏

(日本体育協会公認スポーツ指導者)

費用/無料

※託児を希望される方は下記へご相談ください。

申 問 1月7日(木)から

子育て支援センター ㊟(81) 3365へ。

なかい健康づくりステーション オープンイベント

保健福祉センター1階に皆さんの健康・体力づくりを応援するステーションが開所するにあたり、ご紹介を兼ねたイベントを開催します。

時 2月6日(土) 9:00～12:30

受付8:50～11:30

場 保健福祉センター1・2階

内容/開所式、内覧および各種測定や体験コーナー(体力測定、脳年齢測定、骨密度測定、ノルディック・ウォーク講習会、健康運動指導士による相談、その他)

対象/町内在住の20歳以上の方

定員/

一部の種目に定員があります。

・骨密度測定 50人

・ノルディック・ウォーク

30人×2回

費用/全て無料

申 全て当日会場でお申し込みください。

問 健康課健康づくり班

㊟(81) 5546

広告



中井町建築組合 工事の事なら地元の業者におまかせを!!

- 耐震工事
- 外壁塗装
- 内装工事
- 電気工事
- 屋根工事
- 外構工事
- リフォーム

- | | | |
|-----------|------------|----------|
| (有)岩本設備工業 | 川口塗装 | (有)かとう建築 |
| (有)及川板金工業 | 須藤建設 | (株)荘司工務店 |
| (株)小嶋板金工業 | (株)川瀬鉄工 | (有)峯尾鉄工所 |
| (有)福美塗装 | 中井電気 | (有)山本建設 |
| (有)丸伸板金工業 | (有)成川設備工業所 | |

【連絡先】中井町境別所 52-4 担当:川口

㊟0465-81-2764

📞090-2540-0525

空間放射線量測定結果

測定日 12月7日(月)

場所 中井町役場庁舎

測定値 0.023 μ Sv/h

基準値 0.190 μ Sv/h

問 環境経済課環境班 ㊟(81) 1115

飲料水水質検査結果

飲料水水質検査を1か月に1回の頻度で実施しています。水質検査の結果は、町ホームページか下記へお問い合わせください。

問 上下水道課業務班 ㊟(81) 3903

図書館だより

井ノ口公民館図書室 ☎(81)3311



農村環境改善センター図書室 ☎(81)3906

今月の
新着図書

優しいライオン やなせたかし先生からの贈り物 (小手鞠るい)



やなせ たかし氏は、雑誌『詩とメルヘン』を創刊し、編集長として30年間にわたり活躍した。『詩とメルヘン』の「卒業生」である著者は、少女時代にやなせ たかし氏の詩と出会い、励ましと指導をうけながら詩人、小説家となった。45年来の愛弟子だった著者が、師の業績と素顔の魅力を伝える感動作。

◆一般書◆

- ・ロマンシエ (原田 マハ)
- ・世にも奇妙な君物語 (朝井 リョウ)
- ・小田原食本 (ぴあMOOK)

◆児童書◆

- ・ねこの風つくり工場 (みずの よしえ)
- ・ぬいぐるみのミュー (いもと ようこ)
- ・ヘルシーせんたい ダイズレンジャー (やぎ たみこ)

今月の
新着図書

タスキメシ

(額賀 滯)



陸上名門高校期待の星の早馬は怪我でリハビリ中。仲間達は戻ってくることを待っているが、早馬は調理実習部の都と出会い、料理に没頭する。

箱根駅伝を夢見て青春を捧げる陸上青年それぞれの思いと生き様の青春小説。

◆一般書◆

- ・コートピア (湊 かなえ)
- ・優しい言葉 パンとスープとネコ日和 (群 ようこ)
- ・ファミリーヒストリー 家族史の調べ方・まとめ方 (宮 徹)

◆児童書◆

- ・みんなのくまくまパン (西村 敏雄)
- ・おもち! (作:石津 ちひろ/絵:村上 康成)
- ・子どもばやしのお正月 (さげさか のりこ)

みんなあつまれ!「おはなし会」

楽しい紙芝居や読み聞かせ、折り紙で遊びます。

日時 1月23日(土) 10:20~11:00
場所 井ノ口公民館 図書室
活動団体 おはなしたまてばこ



俳句

俳句

俳句・短歌 募集 作品(漢字にはふりがな)・住所・氏名・電話番号を明記し、毎月月末までに郵送または持参してください。なお、応募多数の場合、掲載できないことがあります。

企画課政策班 ☎(81)1112

ともかくも平和を保ち十二月

長谷川昭放

箒目に今朝の落葉の色として

池田ミツ子

短日や一行のみの農日記

早野光村子

夕間にまみれていずこ山紅葉

平澤節子

美しき紅葉庭にあふれけり

中村初江

哀しさの喪中葉書でふたたび

城所孝子

貼り替えて竹の影くる裏障子

笹尾雅美

冬椿常に開けある地蔵堂

石黒雅風

秋の蚊や慈愛と音で見逃しぬ

岩谷五輪

となり家の転居話や寒き夜

水島すすむ

毛糸編む話し上手と聞き上手

八木和子

秋日和お伽噺に眠り込む

杉山晩節

赤ちゃんは赤ちゃんを見る冬林檎

尾崎竹詩

元日に家族そろって記念写真

松本幸子

短歌

初歌会の日にも仰ぎし半月なり

今宵は窓に過ぎ来し想ふ

舟川春子

屋根覆ふびわと柿の枝払う

屋根の喜び我も喜び

新谷美千代

寺庭の灯笼に巣づくる蜜蜂を

住職は言ふ安全な場と

石田好江

魅^{まが}けて庭に咲く花いとほしむ

亡き友よりのクリスマスローズ

山本三矢子

独り居を気遣ふ友は季の物を

届けて下さる言葉やさしく

池谷久子



カメラレポート

11/28日
あかりの祭典

井ノ口地区の地域住民が中心となって始まった「あかりの祭典」が、4回目の開催を迎えました。

町内の小・中学生、園児などの手作りランタンや毎年趣向を凝らしたイルミネーションの輝きが今年も巖島湿生公園を彩りました。

町民自らの手で作り上げる一大イベントは今年も多くの来場者で賑わいました。



12/14日
神奈川県選挙管理委員会表彰を受賞

神奈川県庁において、町選挙管理委員会委員長の井上 謙一 さん（境原）が、神奈川県選挙管理委員会表彰を受賞されました。

この表彰は、長年、市区町村選挙管理委員会の委員長または委員として、委員会の運営、各種選挙の管理執行について著しい功績があり、また、明るい選挙の推進のために積極的に尽力された方に送られるものです。



11/15日
長年の青少年健全育成活動に表彰

第48回神奈川県青少年指導員大会が相模原市で開催され、志村 鉄也 さん（宮向）が表彰されました。

志村さんは平成16年4月から町の青少年指導員として、地域の青少年健全育成活動に尽力されています。現在は、町青少年指導員連絡協議会の会長として、他の指導員の模範となり、青少年健全育成活動の発展に大きく寄与されています。



11/20日
勤労感謝に園児が訪問

勤労感謝の日を記念して、毎年役場に贈り物を届けてくれる木之花保育園の年長児の皆さん。

今年も花と手作りのメッセージカードを持って訪問してくれました。

副町長と応接室での対面に、少し緊張した様子の園児の皆さんでした。



人口の動き	男	4,819人	転入	14人
	女	4,829人	転出	28人
平成27年12月1日現在の人口と11月中の異動	人口	9,648人	出生	1人
	世帯数	3,418世帯	死亡	4人

スマートフォンでも広報が読めます！



【android版】



【iPhone版】